



ながはま

市

議

会

だより

Vol.48

平成30年1月15日発行  
発行：長浜市議会  
編集：広報広聴委員会

## あけましておめでとうございます

平成29年12月定例会が11月27日から12月19日まで(23日間)の日程で開催されました。

第9回市民の皆さまとの意見交換会を開催しました	2面
常任委員会の先進地行政視察の状況	2面
常任委員会の審査内容等をお知らせします	3面
中心市街地活性化調査特別委員会を開催しています	4面
市政を問う(個人一般質問事項と答弁概要)	5~15面
議案に対する各議員の賛否、議会の動き、お知らせ、編集後記	16面

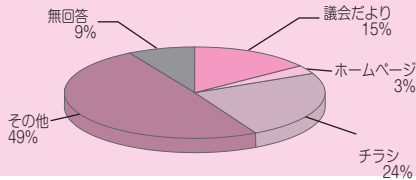
# 第9回 市民の皆さまとの意見交換会を開催しました

平成29年11月13日(月)にリユートプラザ、11月14日(火)に長浜東部福祉ステーションにおいて、平成28年度の決算報告、「災害(洪水時)に強いまちづくり(びわ会場)」・「まちづくりセンターを拠点とした地域づくり(北郷里会場)」をテーマとした意見交換、その他自由な意見交換をしました。2会場合計75人のご参加をいただくとともに、多くの貴重なご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

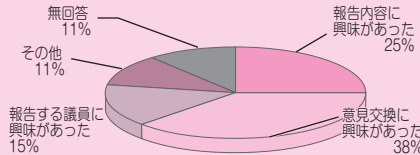
## 第9回意見交換会アンケート集計結果

参加者75人中49人の方から回答をいただきました。

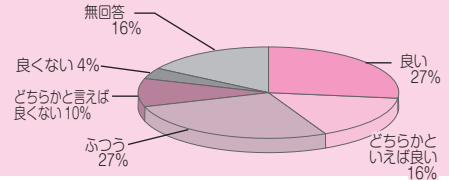
### 【開催をどのように知りましたか】



### 【参加しようと思った理由は】



### 【参加していかがでしたか】



リユートプラザ  
(参加人数 60人)

### ＜主なご意見と回答＞

**問** 今年は3回の台風の襲来があり、台風21号でも難波橋から錦織橋が危険であった。姉川の切り通しは止まったが、姉川と高時川の合流地点にだいが土砂が堆積している。過去浸水の危険から避難したのは8回ある、不安な思いである。このままではこの町に住み続けることができない。災害が起こってからでは意味がない。早急に土砂を撤去してほしい。

**答** 県は河川整備計画を前倒しでやると言っています。要望を継続していきます。

**問** 連合自治会と地域づくり協議会が、お互いに事業をしていたが、一体となった。このことについて、私たちは良かったのではないかと思っているが、市議会はどのような考えか?また、要望等についても一体となり要望していく方向がいいのでしょうか?

**答** 連合自治会と地域づくり協議会が一体となって地域づくりを行っていくことが将来的には望ましいと考えております。要望については、一体かどうかは関係なく受け止めてまいります。集約し、まとめて要望されたほうが、市としても把握しやすくなり良いのではないかと考えております。



長浜東部福祉ステーション  
(参加人数 15人)

★これ以外にも、多数のご意見をいただきありがとうございました。  
その他のご意見等につきましては、長浜市議会ホームページに掲載してまいります。

## 先進市等の事業を常任委員会で視察しました

3つの常任委員会では、政策提案等に資するため、行政視察を実施しました。

### 【総務教育常任委員会行政視察】

視察日 平成29年11月9日～10日

視察先・視察内容

- ① 東京都杉並区  
「ICT教育の取り組み」について
- ② 東京都板橋区  
「防災行政」について



### 【健康福祉常任委員会行政視察】

視察日 平成29年11月6日～7日

視察先・視察内容

- ① 奈良県大和高田市  
「病院改革への取り組み」について
- ② 医療法人健和会 奈良東病院  
「病院の経営改善に向けた取り組み」について
- ③ 奈良県奈良市 植村牧場  
「知的しょうがい者雇用の取り組み」について



### 【産業建設常任委員会行政視察】

視察日 平成29年10月30日～31日

視察先・視察内容

- ① 石川県珠洲市  
「世界農業遺産等を活かした観光施策」について
- 「空き家(空き校舎)を活用した移住・定住施策等」について
- ② 富山県砺波市  
「三世代同居推進事業…近居住宅支援事業」について
- 「三世代同居推進事業…定住促進空き家利活用補助金」について



### 議会だより第47号(前号)訂正のお知らせとお詫び

前号P.12の記載内容に一部誤りがありました。以下のとおり、訂正し、お詫びいたします。

- ・柴田光男議員…会派名:市政会
- ・豊公園駐車場利用料金の減免規定の該当…精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方も含まれます。

# 各常任委員会の報告

第4回定例会で付託された議案27件について審査を行いました。

長浜市歴史民俗資料館条例及び  
長浜市郷土資料館条例の一部改正等を審査

総務教育常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、標記条例等9議案で、慎重審査の結果、いずれも可決すべきものと決しました。

▼条例は、高月観音の里歴史民俗資料館の休館日と小谷城戦国歴史資料館の開館時間を変更する標記条例、「長浜市職員の給与に関する条例及び長浜市一般職の任期付職員の採用等に関する条例」、「長浜市職員退職手当条例等」の3条例の一部改正です。

▼公共施設等の指定管理者の指定については、「小谷城戦国歴史資料館」、「東アジア交流ハウス雨森芳洲庵」、「大見いこいの広場」、「高月地区スポーツ施設」、「長浜市多文化共生・国際文化交流ハウス」、「南郷里まちづくりセンター」の6施設に関して、6議案を審査しました。

▼その他、議案以外の協議事項として、「第3次長浜市行政改革大綱アクションプラン（平成30年度～平成32年度）（案）」について、「長浜市歴史文化基本構想の骨格方針」について、「長浜市男女共同参画行動計画（ヒュー・ムー・マンプラン）」の改定」についての3件について当局から説明を受けました。

浅井東診療所の指定管理者の  
指定について等を審査

健康福祉常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、指定管理者の指定2件であり、慎重審査の結果、全員一致で可決すべきものと決しました。

▼市の施設である「浅井東診療所」と「余呉デイサービスセンター」の指定管理者の指定について、審査しました。

▼審査過程においては、「余呉デイサービスセンター」の老朽化が進んでおり、施設利用者の不安を払拭するためにも、市が行うべき大規模な修繕につきましても、責任を持って実施いただくよう意見しました。

▼その他、議案以外の協議事項として、

①本市におけるしよつがし福祉施策を推進するために策定される「長浜市しよつがし福祉プラン」の改定案（計画期間：平成30年度～35年度）について

②老人福祉法に基づく「市町村老人福祉計画」と介護保険法に基づく「市町村介護保険事業計画」を一体的にまとめた第7期長浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画「ゴールドプランながはま21」の計画案（計画期間：平成30年度～32年度）について

の2件について当局から説明を受けました。

長浜市農業委員会の委員及び農地利用最適化  
推進委員の定数に関する条例制定等を審査

産業建設常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、標記条例等9議案で、慎重審査の結果、いずれも全員一致で可決・承認すべきものと決しました。

▼条例の新規制定は、法改正に伴う標記の条例と、地方公営企業法の財務規定を適用するための「長浜市公共下水道事業の設置等に関する条例」です。

▼条例の改正は、減免規定を設ける「長浜市営駐車場条例」、法改正に伴う「長浜市特別用途地区建築条例及び長浜市特定用途制限地域における建築物の制限に関する条例」、用途廃止による「長浜市市営住宅条例」、「長浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例」4条例の一部改正です。

▼また、長浜鉄道スクエアと「高庵の指定管理者の指定」について審査しました。

▼審査過程においては、専決処分された除雪車への誤給油による損害賠償が発生した事例を受け、その他の業務においても潜在するリスクを徹底的に洗い出し、改めて、あらゆる業務には必ずリスクが潜んでいるとの認識に立ち、緊張感をもって各業務を遂行されるよう意見しました。

## 予 算 常 任 委 員 会

▼当委員会に付託を受けました議案は、議案第105号「平成29年度長浜市一般会計補正予算」等の7議案です。

▼議案第105号は、台風5号・21号後の国県の災害復旧補助事業に係るもの、湖北中学校体育館大規模改修工事等の補助採択に係るもの、しよつがい児通所給付費や有害鳥獣捕獲等報償金追加など新たに予算措置が必要となったもの等について計3億5千万円余りを増額補正するものです。

▼議案第106号から109号までは特別会計・企業会計に係る補正予算で、浅井東診療所指定管理料の債務負担行為の設定、介護保険財政調整基金積立金、公共下水道管渠管理経費、病院電子カルテシステム機器等更新経費等に関するものです。

▼議案第127号及び128号は、人事院勧告による給与改定等に伴う補正予算です。

▼審査については、12月11日から13日の3日間にわたり、総務教育・健康福祉・産業建設の各分科会を開催し、当局からの説明を求め慎重に審査し、各分科会からの報告をもとに、12月15日に総括的な審査を行いました。

この結果、いずれの議案も全員一致で、可決すべきものと決定しました。



## 中心市街地活性化調査特別委員会を開催しています

市議会では、第2期長浜市中心市街地活性化基本計画（計画期間：H26～H30年度）に基づく事業が、市街地の活性化はもとより将来にわたって市民生活の向上に寄与する事業となるよう調査等を行うため、昨年の9月議会において、中心市街地活性化調査特別委員会（8名）を設置しました。

設置時から2回の特別委員会を開催し、長浜駅周辺の現地調査、調査事業の基本方針や各施策の内容確認等を行いました。

本年6月定例会までに調査結果をとりまとめ、中心市街地活性化事業の効果が市全体に波及する取組みとなるよう議会としての意見を付し、市長へ報告書を提出する予定です。

### ■調査範囲

1. 長浜駅東地区整備に関わるもの
2. 旧庁舎跡地整備（産業文化交流拠点整備）に関わるもの
3. 長浜駅北地区整備に関わるもの



11月に行った現地調査時の様子

# 市政を問う

今定例会では、20人の議員が個人一般質問を行いました。

## 個人一般質問（質問者順）

※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、6～15ページに掲載しています。  
その他の質問は、ホームページの議会議中継をご覧ください。

- 中川リョウ議員 ①空家対策について ②除雪対策について
- 轟 保幸議員 ①台風の土砂災害を受けての課題について ②丹生ダム中止後の対応について
- 山崎 正直議員 ①子どもの放課後における健全育成推進事業について ②田村駅舎改築について
- 矢守 昭男議員 ①災害時の対応について ②地元出身の医師支援について
- 浅見 信夫議員 ①建築物のアスベスト対策について ②国民健康保険について  
③地域公共交通網形成計画について ④臨時・非常勤職員の処遇改善について
- 鬼頭 明男議員 ①中学校の部室について ②長浜の中小企業への見学・研修授業について  
③子どもたちのスポーツ活動・文化活動等の支援、育成について  
④落ち葉・木くず・草等の再資源化と処分について  
⑤ロケーションオフィスの取り組みについて ⑥ふるさと納税について
- 阪本 重光議員 ①「部落差別解消推進法」の施行を踏まえた本市の取組について
- 鋒山 紀子議員 ①「マイナポータル」を活用した子育て支援について  
②新婚世帯への支援拡充の取り組みについて
- 中川 勇議員 ①集中（局所的）豪雨に伴う河川増水被害対策について  
②消防水利等関係経費にかかる一般行政部門（一部事務組合構成市）での負担について  
③景気回復の実感に向けた中小企業振興策及び今日の雇用問題について
- 森田 義人議員 ①綱紀肅正と不祥事について ②教育振興対策について
- 竹本 直隆議員 ①長浜市の法令遵守について
- 松本 長治議員 ①これからの「公共」のあり方について
- 柴田 光男議員 ①所有者不明の土地問題について ②本市の橋梁長寿命化修繕計画について
- 藤井 繁議員 ①防災体制の点検と強化について
- 佐金 利幸議員 ①市立長浜病院の経営について ②ふるさと納税について  
③犯罪から市民を守る施策について
- 西邑 定幸議員 ①藤井市政、二期8年間の総括と今後の市政運営について  
②北部地域総合体育館整備事業について
- 草野 豊議員 ①買い物難民について ②公共施設等総合管理計画について  
③デマンド乗合タクシーについて
- 吉田 豊議員 ①中心市街地活性化基本計画について ②観光客等の防災対策について  
③学区制による子どもの成長への影響について
- 竹内 達夫議員 ①衆院選を振り返って ②改良住宅について ③市普通財産貸付料について  
④原発のミサイル対策について ⑤教職員・市職員の不祥事・コンプライアンスについて  
⑥県立高校定員の削減について
- 中嶋 康雄議員 ①産業振興について ②合併後の道路管理について ③市民農園について  
④農振除外について ⑤親子であそべる施設の整備について ⑥長浜病院の経営について

# 個人一般質問

## 空家対策について



中川 リョウ (改革ながはま)

市民の声を聞け!

**問** 特定空家除却や状態の良い空家を貸家、オフィス、宿泊施設、CCR Cなどの高齢者関連施設に変更していく対策も求められている。平成28年第3回定例会で空家利活用や特定空家撤去補助金を提案したが予算措置がなかった。早期の総合的な施策実施を求め、特定空家を撤去する補助金創設について問う。

**答** 除却後の跡地活用による地域コミュニティの向上が期待されることから、自治会や隣接者に対して撤去等の対策に要する費用の一部を支援することについて検討を進めます。

**問** 建て替えやリノベーションの補助金創設について問う。

**答** 例えば所有者が古民家鑑定などを通して空家の付加価値を高めるための取組支援など、議員仰せの貸家をはじめとする様々な空家の利活用促進をすることで有効な施策の検討を進めます。

**除雪対策について**

**問** 毎年除雪については市民の方から要望や意見が出るが、雪のため緊急車両が走れない、仕事に行けないでは話にならない。毎年急な降雪のため除雪が遅れたと聞くが、どのように改善されるのか今年度の除雪方針について問う。

**答** 各除雪本部へ定期の気象予測情報メールや急な天候の変化に対応するため臨時予測情報メールを配信して出勤に備えるとともに、積雪が予想



される場合は除雪班がパトロールを行っているます。引き続きメール、注情報、警報等も注視し、迅速な対応に努めます。

**問** 人口減少や高齢化により自治会機能の維持が難しい自治会が多数存在する。そういった自治会に対する地域除雪作業委託補助金拡充について問う。

**答** 事務手続きの簡素化、補助率や補助対象者の見直しをしてほしいなどのご意見を頂いていることから、利用しやすい補助制度となるよう見直しが必要と考えています。これまで頂いた意見を踏まえ検討を進めます。

## 台風の土砂災害を受けての課題について



轟 保幸 (新しい風)

**問** 治山事業について、台風5号で北部地域で山林から土砂流出災害が多く発生した。新たな治山ダムや砂防ダムの整備に対し、市の認識を問う。

**答** 被災箇所について、速やかに湖北森林整備事務所と現場確認を行っており、治山事業の可能性を検討頂いています。今後も山林土砂災害を未然に防ぐ治山事業の早期実施に向け要望していきま

す。必要で、処分地確保は喫緊の課題です。市としても工事現場に近い場所でも候補地や処分方法を検討し、県と協議をしているところです。

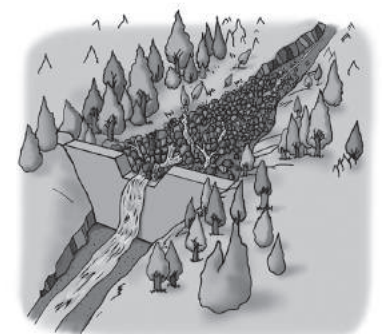
### 丹生ダム中止後の対応について

**問** 地域整備事業の「安心・安全な生活環境整備」は、どのようなことが考えられるのか問う。

**答** 地域整備として、住民の生命・財産を守る事が最優先事項です。ダム建設事業を中止した国に対し、丹生ダム委員会からの要請事項は非常に重いものです。「安心・安全な生活環境整備」が一刻も早く実現できる

**問** 浚渫土砂捨て場の確保について、河川浚渫工事での土砂捨て場の確保が問題となっている。県とどのような協議をされているのか問う。

**答** 県の河川整備計画では、掘削工事に伴い、相当量の発生土の処分が



よう、地元に寄り添い、国をはじめ関係機関に対し、最後まで責任を持って、誠意ある万策の対応をされるよう強く求めています。

**問** 地域整備の財政措置に懸念はないのか問う。

**答** 市としては、今後進める地域整備事業は「ダム中止に伴う補償事業」との認識のもと、国、県、水資源機構の責務として、スピード感を持ち、円滑に進められるよう、新たな財源スキームが必要であり、その実現を求めています。

## 個人一般質問

### 子どもの放課後における 健全育成推進事業について



山崎 正直 (新しい風)

**問** 放課後児童クラブの利用率について問う。

**答** 26%。学年ごとでは1年生が44%で、学年が上がるにつれて減少しています。市域全体で毎年100人程増加し、長期休業中は通常の1.5〜2倍の利用状況となっております。

**問** 放課後の居場所づくりモデル事業の特徴と利用件数について問う。

**答** この事業は地域の団体が地域の施設等を利用して、放課後に子どもたちが安全で安心して過ごせる場所が提供できるよう、平成28年度から実施している補助事業です。実績につきましては各年1団体です。問い合わせのあった団体や実施団体からの聞き取りで

は、開所時間や日数の要件から事業実施に結びつかないケースがありました。

今後身近な地域における子供の集いの場として、多くの団体に取り組んでいただけるよう要件の緩和等の見直しを進めてまいります。

**田村駅舎改築について**

**問** どのような駅舎にするのか問う。

**答** 現在「田村駅周辺整備基本構想推進会議」で駅舎形状と駅舎機能の2点について検討を進めています。形状については平地駅か橋上駅か未定です。駅舎機能については、単なる電車乗降所としてだけでなく、人の集まる拠点として、駅周



### 災害時の対応について



矢守 昭男 (無会派)

**問** 台風で避難準備・非難勧告が発令され、市民の方が大変不安な時間を集団の中で過ごされた。各避難所の声としてトイレ利用が不便との声をお聞きした。洋式トイレなど避難所で利用できる準備、備品が必要と思うが、今後の対応について問う。

**答** 今回、避難所として開設した施設内に洋式トイレがなかった所もあったことから、ご不便をおかけしたものと思えます。今後、洋式トイレが未設置の施設については、改修時等に設置を行ってまいりたいと考えております。

**問** 災害時のペットを守る備えについて問う。

**答** 県が策定した「災害時ペット同行避難ガイ

ドライン」に沿って、県や関係団体、防災部局とも連携し、取り組んでまいります。

**地元出身の医師支援について**

**問** 平成29年7月末に医師の地域偏在解消に向け、厚生労働省が大学医学部の現行の「地域枠」について、対象を地元出身者に限定して財源負担等で制度を運用するよう県に要請をされている。また、医学部の卒業後も一定期間、周辺地域の医療機関で働く場合は奨学金の返済免除等の支援により、地元定着率が78%と高い調査結果もあるが、医師不足に悩む本市にとって現状を踏まえた今後の考えを問う。

**答** 医師確保に向けた

施策の一つになりうることを認識はしておりますが、診療領域ごとに異なる医師不足の現状を踏まえ、まず、医学生の段階での支援では市の求める診療科の医師確保に結びつかない可能性もございませう。市からの積極的な働きかけも重要になり、従来からの指定管理者制度の活用と診療所における研修医の受け入れや、市と関わりを持つ医師との繋がり強化した取組みと、今後もいただいた意見を参考に不足している診療科や山間へき地における医師確保について引き続き積極的に取組みを行ってまいります。



# 個人一般質問

## 建築物のアスベスト対策について



浅見 信夫 (日本共産党)

**問** 過去に建てられた建築物には、吹付け材にアスベストが含まれているものがあり、建築基準法などの法により規制や対策が行われている。国土交通省の調査では、全国で露出した吹付けがされている民間の建築物(1,000㎡以上)は14,774棟とされている。長浜市での吹付けアスベスト等使用建築物(民間)の実態について問う。

**答** 平成8年以前に建築された床面積1,000㎡以上の民間建築物のうち、54件の建物に露出した吹付けアスベストがあります。

**問** 市のアスベスト対策について問う。

**答** 「長浜市民間建築物吹付けアスベスト含有調

査補助」は1件のみです。アスベストのある建築物については、分析調査・飛散防止等の対策を講じるよう指導を行います。

**問** 公共建築物での吹付けアスベスト等使用建築物の実態と対策について問う。

**答** 現在、飛散性の吹付けアスベストの使用を把握している施設はありません。

**問** 元浜町13番街区第一種市街地開発事業に係る既存建築物(パワーハウス)は、平成30年3月に解体に着手する予定となっている。市民からは、解体に伴うアスベストの飛散など不安の声があがっている。アスベストの含有等対策の必要性について問う。



**答** 建築基準法による建築物の定期報告において、パワーハウスで吹付けアスベスト使用が報告されています。工事施工者は大気汚染防止法などの法令に基づき、事前調査およびその結果を掲示し周辺住民に周知することや、飛散防止措置などを講じ、県環境事務所等への届け出が必要。市、県環境事務所および労働基準監督署において、届出情報の共有化等の連携を図り、アスベスト飛散防止措置の確かな履行の確保を行います。

## 中学校の部室について



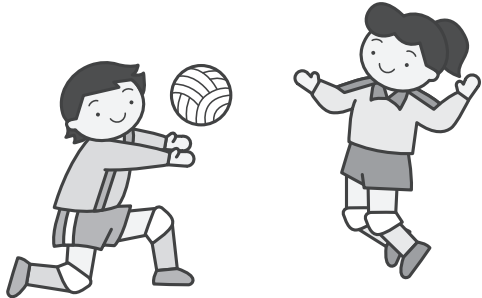
鬼頭 明男 (日本共産党)

**問** 各中学校における部活ごとの部室の整備状況について、部室の有無と現在の対応について問う。

**答** 本市の中学校では、現在運動部で103部、文化部で24部が活動しています。運動部の103部のうち、部室があるものは57部で、部室がないものは、46部。この場合、空き教室や体育館の用具庫などを利用してあります。文化部24部は、音楽室や美術室、コンピューター室等の特別室や準備室を部室として利用しています。

**問** 更衣が必要な部活ごとの部室の確保等については、部活をするにあたり更衣が必要なものの更衣室となる部室がない部があると聞いている。また、部活で使う用具の置場もなく困っているという声も聞いている。部活で使う用具などは、大変高価なものが多く、収

納場所が確保されていない状況に保護者・子ども達から心配の声もあがっているが、更衣が必要である部活ごとの部室の確保、用具収納場所について問う。



**答** 更衣の場所については、各学校において教室、ミーティングルーム、空き部屋などを利用されているところであり、現時点では部室の確保に関する要望は受けておりませんが、新たに必要となる場合は、施設を管理することとなる学校と協議しながら検討したいと考えます。

用具収納場所につきましても、置場の不足や老朽化といった課題が挙げられておりますが、老朽箇所の修繕や空きスペースの改修、収納場所の増築など、課題解消に向け学校と調整を図りながら検討していきたいと考えます。



# 個人一般質問

## 部落差別解消推進法の周知徹底と 具体化について!!



阪本 重光 (市 政 会)

**問** 「法」施行を踏まえて部落差別撤廃に向けた市長の基本姿勢について問う。

**答** 部落差別解消推進法制定は現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じている中で部落差別を解消し部落差別のない社会を実現することを目的に制定されました。この法律の趣旨を踏まえて、部落差別のない社会を実現するためには、教育・啓発などさまざまな施策を講じることにより、1日も早い部落差別の解消をめざしていきます。

**問** 職員をはじめ各種団体・市民に対する周知徹底・啓発に向けた取組について問う。

**答** 市職員や市内42

**答** 差別書き込みを規制するための立法措置や広域的なモニタリングができるよう市長会等を通して国等に要請していきます。

**問** 相談体制の充実に  
ついて問う。

**答** 部落問題に関する専門相談員の配置については今後検討していきます。

**問** 教育・啓発の推進  
について問う。

**答** 「長浜市人権尊重都市推進会議」「長浜市企業内人権教育推進協議会」において人権学習会や企業内人権研修を推進しており、「法」の趣旨を踏まえしっかりと支援していきます。また、児童生徒に対してSNSの正しい活用法や情報モラルについて学習を進めていきます。

**問** 財政措置の確立に  
ついて問う。

**答** 全国市長会等を通じて国が財源措置を講じるよう強く要望していきます。



**問** インターネット上での部落差別の実態を把握するためのモニタリングの実施について問う。

## 「マイナポータル」を活用した 子育て支援について



鋒山 紀子 (公 明 党)

**問** 「マイナポータル」の利便性について問う。

**答** 行政側のメリットとしては、行政機関の間でのやりとりに関する時間が短縮できることや、オンライン決済機能の利用により事務が簡素化できること、さらには勤務時間外の間合せや申請にも一時的な対応が可能になると考えられます。

**問** 「マイナポータル」を活用した子育て支援について問う。

**答** 現在、国では、「マイナポータル」を活用した子育てワンストップサービス・ぴったりサービスとして、「児童手当」や「母子保健」、「保育所等の利用申込」、「ひとり親支援」等、子育て関連分野の各種届出について、制度の検索や申請書のダウンロード、電子申請等が進められています。

マイナポータル：マイナンバーカードを利用し、インターネット上で政府が中心となり運営するオンラインサービス。

当市も、「マイナポータル」上での、各種子育てに関するサービスや制度の詳細案内、申請書のダウンロード等のサービスについて、速やかに対応しております。

電子申請については、関係課協議の中で窓口での聞き取り調査等が必要とするものが多く、導入については慎重に議論しているところです。

まずは、来年6月から電子申請が開始される児童手当の現況届出について、市民のみなさんの利便性の向上が大きく見込まれることから、電子申請の対応を検討していきたいと考えております。



# 個人一般質問

## 集中豪雨に伴う 河川増水被害対策について！



中川 勇 (新しい風)

**問** 被害対策に向けて計画等が動き出してはいるが、完済までには一定期間を要する場合、住居への流水に対して自己防衛しか対策がないのかを問う。

**答** 浸水対策については、大井川・鬼川の上流でカットする県営事業が平成34年度完成を目指して進められています。市としては引き続き土嚢の配布を行ってまいりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

**問** 道路冠水により道路と河川の区分けがつかない。転落に伴う命等を守るための防止対策を問う。

**答** 通行者に対し反射板等による明示の必要性は強く感じます。今後地元と協議をし、通行者の

支障にならない範囲で反射板等の設置を随時進めます。また、パトロール時に冠水等を発見した場合に、速やかに通行止め措置を講じます。

**問** 「地域水道ビジョン(案)」の中でも消火栓等接続水道管路の口径改善や老朽化に伴う管路更新などを検討されているが、これら整備経費に係る負担について見解を問う。

**答** 今後の水道管路整備や管路更新については、消火栓等に伴うものを除いて、水道企業団で整備されるものと認識しています。

景気回復の実感に向けた中小企業振興策及び今日の雇用問題について

**問** 本市の中小企業者が感じる景気回復の差異に対して、市の分析及び改善対策について問う。

**答** 本市中小企業者への影響としては、地方といたうこともあり若干の間差はあるものの「企業収益の低下」「設備投資の低迷」への懸念は減少しており、地域の景気についても回復傾向にあると認識しています。

また、市内企業の懸案事案に着実に対処していきます。

**問** 来年4月からの引上げに伴う市関係機関の状況等について問う。

**答** 積極的に正規職員での採用を推進し、雇用達成を目指してまいります。

## 綱紀粛正と不祥事について



森田 義人 (要)

**問** ①公共下水道受益者負担金徴収事務の放置、②神照小学校臨時講師の児童買春容疑による逮捕、③車検切れの公用車の運行、④給油ミスによる除雪車の破損、⑤病院臨時職員の無免許運転による逮捕と最近相次ぐ不祥事について、特に下水道負担金徴収事務の放置では32件994万円が時効により請求権を失った。事務処理の放置が発覚した一昨年12月以降、市議会への説明や市民への公表を見送っていたのか問う。

**答** 法令違反というより不適切な事務処理とし、問題発覚当時は公表する考えがありませんでした。今後は社会的要請を踏まえて公表基準の見直しを検討します。

**問** 今後は自主的に議会や市民に説明されるのか問う。

**答** 社会的要請をとらえて対応してまいります。

**問** 再発防止策(綱紀粛正)と組織の(はじめ)処分を問う。

**答** 私たちの行っている仕事は公務であり、公務に真剣に取り組むことを再度確認しながら引き続き業務のリスク管理を徹底し、全職員をあげて風通しの良い職場環境づくりに努め、市政への信頼回復に全力を尽くしてまいります。

**問** 学校統合は、現在複式学級がある学校、今後5年以内に複式学級が想定される学校について検討する方針を進めていきます。

**答** 学校統合は、現在複式学級がある学校、今後5年以内に複式学級が想定される学校について検討する方針を進めていきます。

平成30年4月には七尾小学校と浅井小学校が統合、小中一貫校は余呉・虎姫・西浅井各地域で取り組んでおり、4月に余呉小中学校として開校します。

3地域の成果と課題を検証し、今後の計画を検討してまいります。

## 教育振興対策について

**問** 小・中学校トイレの洋式化と施設の改修状況を問う。

**答** 洋式化の現状は、小学校68・7%、中学校34・5%です。

**問** 平成30年度以降の学校適正配置、小中一貫教育校の設置計画を問う。

**答** 学校統合は、現在複式学級がある学校、今後5年以内に複式学級が想定される学校について検討する方針を進めていきます。

平成30年4月には七尾小学校と浅井小学校が統合、小中一貫校は余呉・虎姫・西浅井各地域で取り組んでおり、4月に余呉小中学校として開校します。

3地域の成果と課題を検証し、今後の計画を検討してまいります。

# 個人一般質問

## 長浜市の法令遵守について



竹本 直隆 (新しい風)

**問** 公共下水道受益者負担金未賦課案件(9,946,300円・32件)については、1年間「事務の遅れ」として報告・公表しなかったが、5年間経過すれば時効になるという意図的なものはなかったかを問う。

**答** 不適切な事象が判明した一昨年12月時点においては、条例に基づき適切に処理できると判断したので、公表するという考えを持っていなかったと答えます。

なお、受益者負担金の時効に対する考えですが、これまで賦課してからの徴収権の5年のみで、徴収の前提となる賦課についても時効が適用されることの認識がありませんでした。この賦課にかかる時効は、昨年8月

になって初めて他市の裁判例で示されたものです。

**問** 今回の事案は受益者負担金を徴収するための賦課、すなわち納付の通知自体ができていなかったものです。従いまして、当時においても、事案が発覚し処理を進めていた時点においても、時効が適用される認識はありませんでした。

**問** 定例会において、議員からは平成27年3月から9回連続でコンプライアンス遵守について質問されており、その間もルールが守られていなかったことなるが見解を問う。

**答** 今回このような不適切な事務処理がおきましたことにつきまして、コンプライアンス推

進本部長をはじめ幹部一同深く反省するところであり、改めてお詫び申し上げますとともに、「長浜市不祥事根絶宣言」の実現に向けて一層の取組の強化を進めてまいります。

**問** 約1千万円の負担金の未徴収はどのように処理するのか問う。

**答** 職員が市に対して損害を与えた場合、職員個人が市に対して損害賠償責任を負う場合がありますが、公共下水道受益者負担金の賦課にかかる時効の考え方が裁判判例等で明らかにされず、市に損害を生じさせるという認識がなかったことから、職員個人に対する損害賠償請求は行えないと考えています。

また、時効になった約1千万円につきましては、受益者負担金制度の中で対応できる方法がございません。

## これからの「公共」のあり方について



松本 長治 (要)

**問** 公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画には、それぞれの施設の将来の詳細な見通しが掲げられているが、これに沿った整理をされるのか問う。

**答** 基本的にはこの計画に沿って整理していきますが、様々な情勢の変化により変更はあり得ます。

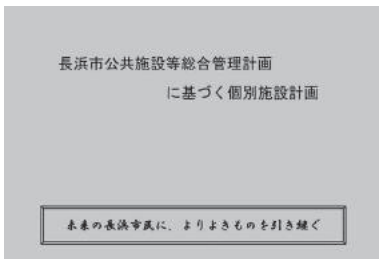
**問** 合併のスケールメリットを活かすには、施設の統合を含めた配置について、旧市町の境を考慮しないといった考え方も一定必要ではないか、市の考えを問う。

**答** 今まさに、合併のスケールメリットを活かした旧行政区にとらわれない公共施設の再配置を推し進める必要性を強く認識しています。

**問** 自治会や地域づくり協議会に対し、身近な公共の担い手として期待されているが、それぞれ組織のあり方や規模、取り組みの熟度に大きな差がある。また、地域での認知度が低いなどの課題が多い。今後、地域の課題解消に向けた事業の提案をはじめ、様々な活動

には活動交付金などの資金が必要ではないかと考えるが、市の考えを問う。

**答** 市内24の地域づくり協議会が、市と協働のパートナーとして市民自治基本条例に位置づけられています。今後も公共の担い手として、一定の権限と財源を持って活動できるよう、法人化の促進、人材育成、資金確保、ノウハウの蓄積など、多面的に支援を行っていきます。



# 個人一般質問

## 所有者不明の土地問題について



柴田 光男 (市 政 会)

**問** 全国において所有者不明土地が2040年には720万ヘクタールで経済損失額6兆円に達すると試算されているが、長浜市での現状と対策を問う。

**答** 約10件の事案があり賦課徴収に至っていません。今後は少子化の進行から所有者不明の土地増加が危惧されます。相続未登記の対策として死亡届提出時点での土地登記など土地に関する制度について詳しく説明し、市広報にも記載してまいります。

**答** 行政目的で使用する予定のない土地等の寄付を受け付けることについては、合理性がなく、受け入れることはできません。

せん。市では使用する目的のない土地については丁寧の説明し、ご理解いただいています。

**橋梁長寿命化 修繕計画について**

**問** 市の管理する1、2級橋梁は建築後50年経過しており、平成46年にはこの割合が92%に達するが、安全性確保の橋梁長寿命化修繕計画の取り組みの現状について問う。

**答** 平成30年の間に2メートル以上の2、195橋全ての橋梁点検を実施し、平成31年度に橋梁修繕計画の見直しを予定。従来の「悪くなつてから対策をする」事後保全型から「傷が大きくなる前に予防的な対策をする」予防保全型で橋梁の長寿命化と経費の削減を図っていきます。

**問** 修繕計画遂行のための財源確保について問う。

**答** 年24橋の修繕を実施していく必要があり、多額の費用を要することから国へ補助率の高上げなど補助制度の拡充等を要望していきます。



老朽化橋



## 防災体制の点検と強化について



藤井 繁 (新しい風)

**問** 本年は台風の襲来の多い年で、台風21号にて避難準備情報が発令された流域地域において、住民の皆様から防災無線が聞こえなかったとの声が数多く届けられた。平常時より防災無線の点検・維持管理はどの様に実施されているのか問う。

**答** 防災無線の点検は屋外スピーカ単位で音質の点検、アンプの調整を毎年実施しています。的確に災害情報を得ていただくためにも、広報、ホームページ、出前講座などを通じて適正な機器の管理運用について周知してまいります。

**問** 土のうステーションの設置について、災害発生時に応急的に土のうを必要とする箇所に、今

の小堀町倉庫から運搬する現在の体制を見直し、平常時から各支所に土のうステーションを設置してはどうか問う。

**答** 昨今の予想を超える降雨量、広い市域を考慮合わせると、支所への土のう配備は有効な手段であると考えており、配布体制の周知を含め実施に向けて検討してまいります。

**問** 災害発生時の職員の配置体制について、災害時の本部体制は、対応職員が本庁への集合体制となっているが、本市は広域であり、職員は最寄りの支所に集合し、災害発生時の即応体制を強化してはどうか問う。

**答** 災害発生時の本部体制については、本庁に集結するばかりではなく、広域的危機管理の観点から、分散配置も考慮して、市民に寄り添った対応ができるように体制の整備を検討してまいります。



# 個人一般質問



**問** 病床稼働率について、長浜市赤は85%なのに、長浜病院はなぜ64%と低いのか問う。

**答** 原因としては、小児科、消化器内科、血液内科などの診療科における常勤医師不足が直接的に稼働率を押し下げるほか、間接的には手術が減るなどの影響があり、入院患者が減少しているところではあります。当院の強みである循環器、脳血管、呼吸器系疾患などの病棟では90%を超えている状況もございます。



佐金 利幸 (新しい風)

## 市立長浜病院の経営について

**問** 材料費を安く上げる方法として、院外倉庫、合併入札方式があるが、今後導入する予定はあるか問う。

**答** 診療材料の調達においては、見積競争や価格交渉によるコスト削減を図るとともに、さらに物流管理の観点からも病院在庫を持たず使用分のみ病院の購買となる院外倉庫方式も選択肢の一つとして検討しております。

また、機器と保守経費を合わせた合併入札方式は、高額な医療機器の購入に対しては既に採用しております。

**問** 改革プランでは慢性期の患者は大半が湖東や東近江区域へ流出すると述べている。それだけ湖北には慢性期病床が少ない。地域医療構想についてどのように考えているか問う。

**答** 厚生労働省は地域医療構想の達成を図るため、日赤病院などの公的病院の改革プランに当たる「公的医療機関等2025プラン」を作成し、各病院が現状と課題を把握したうえで、調整会議において具体的な協議を進めるよう求めています。

当院としては、湖北圏の現状と課題の分析に努め積極的に協議していきたいと考えています。



西邑 定幸 (新しい風)

## 藤井市政、二期8年間の総括と今後の市政運営について

**問** 市長就任後二期8年の成果と課題を問う。

**答** 平成22年の市長就任以来、市民の皆様と一緒に汗をかき全力で市政運営に取り組んできました。

合併直後の市政を担うことで、合併の効果を出すため行財政改革と健全化に取組み、人件費の大幅削減、市債残高の削減を達成しました。特に力を入れてきた施策として、「教育内容の充実と環境整備」「子ども子育て支援策の強化・充実」「観光振興と地域活性化」等、市民の皆さんと約束したマニフェスト「8策66項目」を具現化することができました。

**問** 市長選への3選出馬について意思を問う。

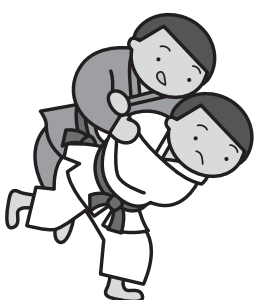
**答** 「長浜市総合計画」に盛り込んだ5つの重要施策を具現化させること

が最大の使命であり責務であると考え、次期市長選挙への挑戦を決意しました。

### 北部地域総合体育館整備事業について

**問** 新総合体育館は既存体育館の2.8倍もの広さとなっており、身の丈を超えていると考えますが、それだけの施設が必要なのか問う。

**答** 柔道の国体競技施設基準を踏まえ、運用面やコスト面から検討を加え、最終的に既存体育館に1.8倍の広さを増築することとしました。



**問** グラウンド・駐車場スペース拡張の必要性和、拡張に必要な用地の確保について問う。

**答** 野球やサッカー等多目的に使えるグラウンドの拡張と、全国規模の大会を開催するうえでの駐車場スペースが必要との判断から拡張を決定しました。用地は、湖北広域行政事務センターの旧伊香衛生プラント用地の譲渡に向け地歴・土壌調査中で、完了後協議を行います。

**問** 総事業費の目論見と、負の資産とならないための、収支バランスについて問う。

**答** 総事業費として、凡そ25億円を見込んでいます。利用者の増大、利用料金の見直しを始め収入確保に向けあらゆる手法を検討し、指定管理者制度の導入や光熱費の縮減等、支出削減にも努めます。

買い物難民について



草野 豊 (改革ながはま)

**問** 特に農山村部に  
いては、近隣の商店が閉  
店される、自家用車や路  
線バスなどの手段がな  
い、あったとしても不  
便な状況にある。スーパ  
ー等の宅配等もあるが、行  
政としての関わりにつ  
いて、宅配業者等の拡充を  
問う。

**答** 二丁の把握に努め、「買  
い物情報宅配」の掲載  
事業者に対して、エリア  
の拡大について働きかけ  
を行ってまいります。

**問** 送迎等について問  
う。

**答** 本年度、支え合い  
活動を支援するため、買  
い物送迎等に使用する貸  
出車両「ながはま おで  
かけ号」を整備したこ  
ろです。長浜市社協に委  
託し、計4台で事業を  
行っています。食料品等  
の配達については、行政  
が行うには限界がありま  
す。地域住民による買物  
支援活動が広がっていく  
ことを目指して引き続き  
取り組んでいきます。

**答** 「買い物物の支援が必  
要」と回答された集計の  
結果、割合が高い地域は、  
西浅井が31%、余呉が  
27%、湖北が24%、浅井  
と木之本が21%です。引  
き続き、より詳細に地域



**問** 1市6町が合併し  
たことで、機能が同一  
重複した施設が多く存在  
している。このこと  
から、廃止や譲渡などが  
検討されてきた。譲渡に  
向けての協議施設につ  
いて問う。

**答** 高山キャンパス場は、  
森林空間の総合利用施設  
として、ご利用いただ  
いています。また、県内の  
小学校4年生を対象にし  
た、森林環境学習「やま  
のこ」事業の受け入れ  
施設にも位置付けられて  
います。山村地域の活  
性と公共事業の実施や地  
域雇用の観点から将来的  
な運営の継続性を重視す  
る必要があります。

**問** 健康パークあざいは、  
施設の老朽化、維持管理  
費が高額となっているこ  
とから、民間に譲渡して  
いくことは、非常に厳し  
いものと認識していま  
す。

**答** 健康パークあざいは、  
施設の老朽化、維持管理  
費が高額となっているこ  
とから、民間に譲渡して  
いくことは、非常に厳し  
いものと認識していま  
す。

**問** 見直しが検討され  
る施設について問う。

**答** 浅井診療所・浅井  
歯科診療所は、医師確保、  
施設や地域の患者の民間  
引き受けの可能性も踏ま  
えながら、適切な在り方  
を検討しています。

中心市街地活性化  
基本計画について



吉田 豊 (改革ながはま)

**問** めざすべきまちの  
姿の方向性の共有をどの  
ように図っていくのか問  
う。

**答** 本市発展の両輪の  
一つである中心市街地  
は、まだ発展途上の状  
況です。新たな施設に地  
域の皆様が関わって育  
てて頂くことであり、活  
用頂く場所であり、観光  
客も含め、イベントや買  
物にきて頂く場所です。  
そのため、関係各位と協  
力して、多くの方々を訪  
れて頂くためのシカケづく  
りに積極的に取り組んで  
いきます。

**問** 観光客等の  
防災対策について

**答** 市で保有している  
防災行政無線、安全安心  
メール、エリアメールに  
加え、携帯端末で防災  
マップが閲覧でき、近  
くの避難所情報等を検索  
できる「ウエブ版防災マ  
ップ」を3月に運用開始  
予定です。

**問** 災害時に誰がど  
こへ避難誘導するのか問  
う。

**答** 市が発信する情報  
をもとに避難行動を身近  
におられる市民のご協  
力のもと、避難所や交通機  
関に誘導をお願いすると  
考えています。



**問** 防災訓練のマニ  
アルや連携について問  
う。

**答** 観光客等の対応は、  
市民のご協力を前提に地  
域事情に精通された地元  
の方や観光業者、観光協  
会等と連携を進めて、防  
災に対する意識向上に努  
めていきます。

**問** 学区制による子ども  
成長への影響について

**答** 今後の学区制のあ  
り方について問う。

**答** 学区再編について  
は、現時点で課題がある  
とは認識していないの  
で、基本的に変更するこ  
とは考えていません。し  
かしながら、統合や小  
一貫校の開設により学区  
再編の可能性はあるもの  
と考えます。なお、該当  
する区域からの総意とし  
て請願があった場合に  
は、子どもの数の推移や  
地域の考え方を検証し、  
総合的に判断し、その  
必要性を検討していく  
と考えています。

# 個人一般質問

## 公職選挙法違反ポスターについて



竹内 達夫 (日本共産党)

**問** 先の衆院選で当選した上野氏は、市内に貼り出した違法ポスター707箇所1,375枚に対し、県選管より「解散翌日から公示までに撤去」するよう命令が出されたにもかかわらず、選挙期間中も放置のままだった。(このポスターは、公職選挙法第143条第16項の規定違反。法定刑は2年以下の禁錮または50万円以下の罰金。)

**答** これでは、公正・公平な選挙でなく、公営掲示板(市内580箇所995万9,760円)の役割を果たしていない。市選管はどうか対処したか問う。

**答** 市民から多くの苦情・通報があり、再三選挙事務所に「公選法違反

と費用を要する)、不法入居者として指摘のあった者には指導、無断増築のまま譲渡したのもあります。

**市普通財産貸付料について**

**問** 旧虎姫保育園跡地の社会福祉法人の市土地貸付料が算定基準4%になっていない。また、大井町の市有地が長期にわたり無償で使用されていることについて問う。

**答** 合併後に貸付けた土地は、当時経営が厳しかったので、旧虎姫町の基準(2%)で現在に至っています。市有地の無償使用は賃貸借契約がなく、旧虎姫町時代からの経緯など状況を整理しています。



## 産業振興について



中島 康雄 (改革ながはま)

**問** 企業誘致の必要性について、雇用の拡大と法人税減少対策として外部有識者で構成する「工業団地整備検討委員会」を設置してはどうか問う。

**答** まずは、空き用地、空き工場への企業誘致や労働力確保を重点的に取り組みます。

**農道台帳の整理について**

**問** 合併後の農道管理について問う。

**答** 農道に個人名義の土地が存在するなど合併前の処理に課題があり、農道台帳の再編を含め全体を見直します。

**市民農園について**

**問** 市民の皆様へ健康や生きがいづくり等を促進するうえでも、市民農園として希望される土地を登録する制度を実施してはどうか。

**答** 小谷城スマートIC周辺に野菜の収穫や体験ができる観光農園開設を検討しています。

**農振除外について**

**問** 政策的に農振除外や耕作放棄地(平成28年度約643,000㎡)の対策を見据えた「農業振興地域整備計画変更」の考えはないか問う。

**答** 農業以外の土地利用を誘発させる除外等は認められません。

## 親子で遊べる施設整備について

**問** 山や木から様々な学びを深め、子どもとの自然にふれあう場所・遊び場の整備について問う。

**答** 親子が遊べる場所づくり・健康づくり・都市と農山村との交流をキーワードとして整備を検討します。

**医師確保について**

**問** 長浜育ちの医師確保のための環境整備と情報収集について問う。

**答** 対象となる医師の思いに充分配慮するとともに、今後情報収集や取り組み方針を研究いたします。



# 平成29年長浜市議会 第4回定例会議決結果表

賛否の分かれた議案				新しい風										改革ながはま		日本共産党		要		市政会		公明党		無		無			
議案番号	案 件	賛成多数	可決	佐金	柴田	竹本	轟	中川	西園	藤井	山崎	草野	中川	中馬	吉田	鬼頭	竹内	石田	松本	森田	浅見	阪本	柴田	東	鋒山	無	無	無	
				利幸	清行	直隆	保幸	定幸	繁	正直	豊	リョウ	康雄	豊	信夫	明男	達夫	節子	長治	義人	勝也	重光	光男	久雄	紀子	押倉	西尾	矢守	
第130号	長浜市職員退職手当条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。 ※議長の柴田清行は採決に加わりません。  
 ※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。

全員一致で賛成可決・承認・同意したもの			
第104号	専決処分事項の承認を求めることについて（専決第7号） 専決第7号 損害賠償の額を定めることについて	第118号	東アジア交流ハウス雨森芳洲庵の指定管理者の指定について
第105号	平成29年度長浜市一般会計補正予算（第7号）	第119号	浅井東診療所の指定管理者の指定について
第106号	平成29年度長浜市国民健康保険特別会計（直診助定） 補正予算（第1号）	第120号	余呉デイサービスセンターの指定管理者の指定について
第107号	平成29年度長浜市介護保険特別会計補正予算（第1号）	第121号	大見こいの広場の指定管理者の指定について
第108号	平成29年度長浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	第122号	高月地区スポーツ施設の指定管理者の指定について
第109号	平成29年度長浜市病院事業会計補正予算（第1号）	第123号	長浜市多文化共生・国際文化交流ハウスの指定管理者の指定について
第110号	長浜市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数 に関する条例の制定について	第124号	南郷里まちづくりセンターの指定管理者の指定について
第111号	長浜市公共下水道事業の設置等に関する条例の制定について	第125号	長浜鉄道スクエアの指定管理者の指定について
第112号	長浜市営駐車場条例の一部改正について	第126号	己高庵の指定管理者の指定について
第113号	長浜市特別用途地区建築条例及び長浜市特定用途制限地域に おける建築物の制限に関する条例の一部改正について	第127号	平成29年度長浜市一般会計補正予算（第8号）
第114号	長浜市市営住宅条例の一部改正について	第128号	平成29年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算 （第1号）
第115号	長浜市歴史民俗資料館条例及び長浜市郷土資料館条例の一部 改正について	第129号	長浜市職員の給与に関する条例及び長浜市一般職の任期付職員 の採用等に関する条例の一部改正について
第116号	長浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 の一部改正について	第131号	教育委員会の委員の任命について
第117号	小谷城戦国歴史資料館の指定管理者の指定について	意見書案 第2号	道路の整備促進を求める意見書

## 今後の会議予定（1月15日以降）

1月18日(木) 定例常任委員会 10時～ 産業建設常任委員会 13時～ 健康福祉常任委員会 15時～ 総務教育常任委員会	3月19日(月) 産業建設常任委員会 予算分科会
1月22日(月) 中心市街地活性化調査特別委員会	3月20日(火) 健康福祉常任委員会 予算分科会
2月15日(木) 定例常任委員会	3月22日(木) 総務教育常任委員会 予算分科会
3月5日(月) 第1回定例会開会日	3月27日(火) 予算常任委員会
3月14日(水)～16日(金) 会派代表質問・個人一般質問	3月29日(木) 第1回定例会閉会日

※（日程は変更される場合があります。）  
 この他にも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

## 議会の会議を

## 傍聴しませんか

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんから選ばれた議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。



◇12月議会では、市民への信頼・行政サービスの向上・税収増加・人口減少対策・身の丈にあった財政運営と様々な視点から市政をチェックし、議論が交わされましたが、一番大事なことは、住みやすさNo.1の長浜市に向かうためにも行政・議会が真摯にこれからも議論を展開することにあります。

◇本年もみなさまにとって幸せで笑顔の絶えない「飛躍」の一年でありますように心から願います。

ながはま市議会 広報広聴委員会  
TEL 65-6547

## 市議会のホームページを是非ご覧ください。

<http://www.city.nagahama.lg.jp/category/2-0-0-0-0.html>

